

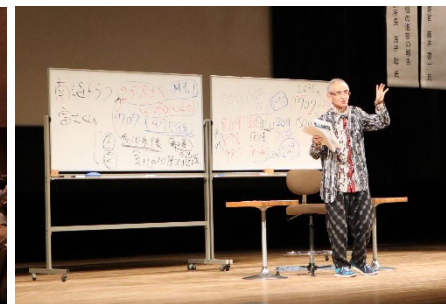
富士宮市「防災セミナー」

- 地域の防災意識の向上を目的に富士宮市防災セミナーを9月16日に開催
- 防災道の駅「朝霧高原」の防災機能強化を静岡から紹介するとともに、京大鎌田名誉教授による富士山噴火と南海トラフ巨大地震への備えに関する基調講演を実施

- イベント名:富士宮市「防災セミナー」
～今、静岡で考えるべき備えとは～
- 日時:2022年9月16日13:30～16:10
- 場所:富士宮市文化会館(富士宮市)
- 目的:防災道の駅「朝霧高原」の機能強化や災害に係る知見の周知による地域の防災意識向上
- 参加者:約480人(セミナー申込者数:定員500名)
437人(当日会場来場者数)
- 講師:京大鎌田名誉教授、静岡県危機調整官、道の駅「朝霧高原」支配人、静岡国道事務所副所長
- 主催:富士宮市
- 共催:静岡国道事務所
- 協力:道の駅「朝霧高原」、3.11写真記録委員会、NPO法人人と道研究会、(一社)ルートスクエア
- 後援:静岡県、県警察、(一社)県建設業協会、(一社)県トラック協会、富士山朝霧高原景観管理協議会、中部ブロック「道の駅」連絡会

- 同時開催:大規模災害の写真展
- 日時:2022年9月16日～令和4年10月16日
- 場所:道の駅「朝霧高原」多目的広場

- 関連:道の駅「朝霧高原」防災訓練
- 日時:2022年9月22日
- 場所:道の駅「朝霧高原」



富士宮市防災セミナーの様子

道の駅「朝霧高原」の多目的広場において、大規模災害の写真展を同時開催しました。



大規模災害の記録を展示



防災技術を展示



大規模災害の記録写真



東日本大震災の被災遺物



空気制水器



自由販売機

Save the Children※

※被災地で不安・ストレスを解消緩和できるおもちゃ

大規模災害の写真展の様子(左:写真展、右:防災技術)